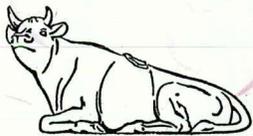




奉祝記念事業
ご奉賛のお願い

令和八年
創建一五〇年
記念大祭



里之宮
湯殿山神社

ご奉賛に関する待遇

ご奉賛頂いた方に対し、下記の通り待遇申し上げます。尚、すべての方のご芳名と奉賛額を記帳の上、社殿にて永久保存させていただきます。

奉賛額	芳名 永久保存	感謝状	記念品	記念大祭 ご案内
300万円以上	○	神社本庁 宮司	○	○
100万円以上	○	山形県 神社庁 宮司	○	○
50万円以上	○	山形県 神社庁 宮司	○	○
30万円以上	○	山形県 神社庁 宮司	○	○
10万円以上	○	神社庁 山形支部 宮司	○	○
3万円以上	○		○	○
1万円以上	○		○	
5千円以上	○		○	

ご奉賛金

一口、5,000円

(一口ずつのご分納でも結構でございます)

- 一、直接神社にお持ちいただく場合は、社務所にて受付しております。
- 一、口座宛てのお振込み先について、または郵便振替用紙をご希望の場合は下記までご連絡願います。

<里之宮湯殿山神社々務所>

住所：〒990-0047

山形県山形市旅籠町3丁目4-6

TEL：023(633)1810

FAX：023(633)1860

公式ホームページURL：<http://yudonosan.jp>

受付時間：午前9時～午後5時(祈祷時間 午後4時まで)



事業概要及び事業費

- 一、社殿神門修繕修復工事・・・4千万円
- 一、境内整備・・・4千万円
 - ・手水舎解体及び新設工事
 - ・狛犬並びに石灯笼移設工事
 - ・参道石畳修繕及び拡張工事
 - ・参道スロープ(車いす使用者用等)設置工事
 - ・融雪設備(ロードヒーティング)設置工事
- 一、社務所修繕及び改築工事・・・1千万円
- 一、その他(境内の修繕等)・・・1千万円

総額 1億円

<収入予算> 神社積立金・・・5千万円
一般募財金・・・5千万円

事業期間

令和6年1月吉日～令和9年3月末日

ご注意

里之宮湯殿山神社を装った寄付勧誘、違法行為には十分お気を付けください。
不審に思われる場合は当社までご連絡願います。





創建一五〇年奉祝記念事業奉賛趣旨



平素より格別のご崇敬を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、明治九年山形県初代県令、三島通庸公により県庁舎の守護神として創建されて以来、令和八年に創建一五〇年の佳節を迎えます。

この佳年に向けて社殿修繕や境内整備等を実施致し、参拝環境をより良くし、益々の御神徳の発揚をはかり、県都山形市の鎮守社として永く後世に伝えるべく、後記の通り記念事業を計画致したところでございます。

つきましては、常々崇敬の御志篤き皆様様の御奉賛を賜りまして、益々沢山の皆様にご参詣頂ける神社へと変容できます様これら事業を完遂し、創建一五〇年記念大祭を盛大に寿ぎたく、ご賛同、ご協力の程何卒宜しくお願い申し上げます。

里之宮湯殿山神社 宮司 澁谷 宣寛



社殿神門修繕修復工事

現在の社殿は、昭和五十八年三月に山形市役所建設に伴い、雁島（山形市役所の場所）より現在地に遷座（移転）した時に建立されました。

神社建築様式の一つ「権現造（ごんげんづくり）」の荘厳な社殿ですが、四十余年りの歳月を重ね、いたる所に塗装の剥離や劣化が見られる様になりました。

此度の佳節を機に、湯殿山神社、市神社の両社殿並びに神門の修繕修復工事を行い大神様の御神威を改め、益々御神徳の発揚をはかりたく存じます。

境内一円整備工事

当社は山形市中心部に鎮座し、正月初詣など多くの参拝者が訪れますが、境内が限られた広さの為、参拝者の皆様にはご不便をおかけ致しております。

そこで、境内の手水舎、狛犬、石灯笼を移設してスペースを確保します。また、新たにスロープを二ヶ所新設し、車イスでの参拝を可能にする等、境内一円の整備工事を計画致しております。

融雪設備設置工事

山形市は出羽三山、葉山、朝日岳、蔵王連邦などの霊峰に囲まれた盆地であり、全国有数の豪雪地であります。

一晩で四十センチ程の雪が境内に降り積もる事も多々あり、転倒の危険や手狭な境内の為に排雪が困難な状況にあります。

つきましては、前述の境内整備工事に併せて融雪設備（ロードヒーティング）を設置し、冬季も安全にご参拝頂けます様、計画致しております。

社務所修繕改築工事

授与所と祈祷待合所を収容する社務所ですが、正月初詣や日曜祝日などの繁忙期、ご祈祷を待つ方と、御神札や御守などの授与品を求める方で混雑してしまふ事があります。

つきましては、清々しくご祈祷や授与品を受けて頂く為、社務所を改築し、環境を整えたく存じます。

